

概要

- 令和8年1月20日（火）午前、民間小型ヘリ（搭乗員3名）が、熊本県阿蘇山上空にて救難信号を発し、東京RCC（東京救難調整本部）が受信。
- 同日1229、東京空港事務所長から航空自衛隊西部航空方面隊司令官（春日・福岡県）に対し、災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 機体の発見を受け、じ後の対応は警察及び消防で実施可能となったことから、同日1738、東京空港事務所長から航空自衛隊西部航空方面隊司令官に対し、災害派遣撤収要請があり、活動を終了。

活動内容

- 同日1247以降、航空自衛隊芦屋救難隊（芦屋・福岡県）のUH-60J×1機、U-125A×1機、航空自衛隊新田原救難隊（新田原・宮崎県）のU-125A×1機により搜索活動を実施。

位置関係図

航空自衛隊
芦屋救難隊
(芦屋基地)

航空自衛隊
西部航空方面隊司令部
(春日基地)

救難信号
(熊本県阿蘇山上空)

航空自衛隊
新田原救難隊
(新田原基地)

活動写真（イメージ）

UH-60J

U-125A